

第4回 健幸まちづくりとモビリティハブを考える研究会 次第

主 催 : 筑波大学スマートウエルネスシティ(SWC)政策開発研究センター

日 時 : 2026年2月17日(火) 13:00-15:00

場 所 : 筑波大学東京キャンパス(丸ノ内線:茗荷谷駅)1 階 121講義室

※現地とオンライン(Zoom)のハイブリット開催

1. はじめに

【前半】 話題提供

2. 「“モビリティハブ× 大和リース” 滞在快適性とハードソフトの課題」

濱 博文 大和リース・執行役員(15 分)

質疑応答 5 分

3. 「地域金融グループによる地域モビリティへの取組み」～「オンデマンド型交通」の導入・運営支援～

岡田 知也 池田泉州銀行 地域共創イノベーション部長(オンライン・15 分)

質疑応答 5 分

【後半】 次年度の実証実験を見据えた総合ディスカッション

4. これまでの事例から見えたモビリティハブのパターン

安藤 章 日建設計総合研究所役員・主席研究員(10分)

5. 第3回までの論点を踏まえた今後の検討方針

神田昌幸 筑波大学教授(協働大学院)・大和ハウス工業執行役員(10分)

6. 総合ディスカッション(50 分)

7. 次年度実証実験自治体の報告と第 4 回取りまとめ

久野 譜也 事務局長・筑波大学大学院人間総合学術院教授 (10 分)

第 5 回:2026 年 3 月 27 日(金)13:30-15:30 筑波大学東京キャンパス 1 階 121講義室

8. その他